

プチット-TT (テトラチオネート培地) 10ml

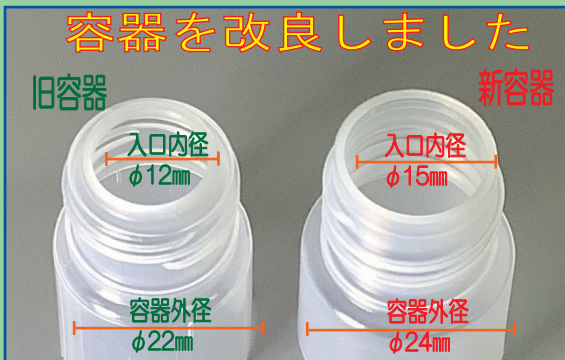


●すぐに使える！

- ・小袋をプチッと潰して混和するだけで簡単に調製と培養ができます！

●ロスがない！

- ・必要数だけ調製できるので試薬のロスがありません。



容器を改良しました

旧容器

新容器

入口が大きくなり
検体等が入れやすくなりました



製品紹介ページはこちら



サンプル・資料申込書

会社名： _____
 部署名： _____
 氏名： _____
 TEL： _____ FAX： _____
 住所：〒 _____

希望数 _____ 本 (5本まで申込可能です)

本面をコピーしてFAXにて送付ください。

FAX 075-632-0367

※サンプル申込みはホームページでも承っております。

商品コード	商品名	包装	価格	保管方法	有効期限
BPE640R020	(H-24) プチット-TT (テトラチオネート培地)10ml	20本	6,000円(@300) (税込6,300円)	4~9℃	4ヶ月
BPE640R100		100本 (20本×5)	20,000円(@200) (税込22,000円)		

株式会社 **日研生物**

〒613-0046 京都府久世郡久御山町大橋辺堤外縁23

Tel : 075-631-6187 Fax : 075-632-0367



<https://www.nikken-bio.co.jp>

日研生物

検索

プチット-TT (テトラチオネート培地) 10ml用

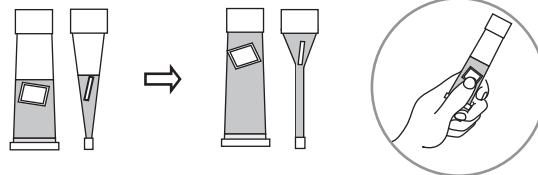
サルモネラの選択増菌が簡単に出来ます

《使用方法》

※ 調製は検査の直前に行い、当日中にご使用下さい(調製済みの培地は保存できません)。

① 小袋を指でつまんで押し潰します

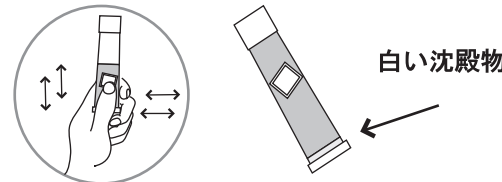
- 小袋を潰す際はキャップを緩めて容器をつまみ、空気を追い出しキャップを締めます。その後、小袋をプチッと潰して下さい。(潰したあとの小袋は取り出さず、そのまま培養して下さい。)



キャップを緩め、空気を追い出すと培地内の小袋が潰しやすくなります

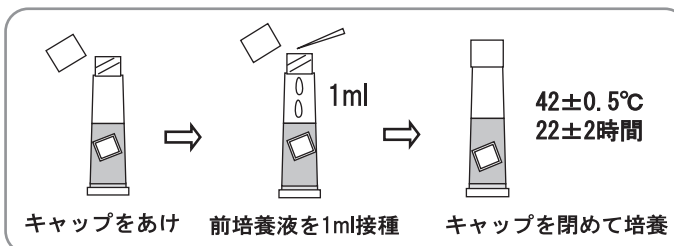
② 小袋から中身が流れ出たことを確認し、緩やかに混和します

- 小袋からは茶色の液体(ヨウ素液)が出てきますので、基礎培地と混和して下さい。(容器の底に白い沈殿物があっても性能上の問題はありせん。)



③ 培養方法

- プチット-TTのキャップを開け、BPW培地等で前培養した培養液1mlを接種します。その後キャップを締め、 $42 \pm 0.5^\circ\text{C}$ 、 22 ± 2 時間培養します。
- 増菌終了後は、培養液1白金耳を平板培地表面に塗布し分離培養をします。



くサルモネラ属菌標準試験法に基づき、当製品を使用した場合の検査フローチャート

